

アクアマリンふくしま 20 周年広報業務 企画プロポーザル募集要領

1 委託業務名

アクアマリンふくしま 20 周年広報業務

2 概要

ふくしま海洋科学館海洋科学館が開館 20 周年を迎えるにあたり、展示およびイベント等の魅力について効果的に広報するため、企画プロポーザル方式により委託事業者を選定します。

(1) 業務の背景

ふくしま海洋科学館（愛称：アクアマリンふくしま、以下当館）は、東日本大震災以前は年間 90 万人ほどの来館者がありましたが、東日本大震災以降、入館者数は 60 万人に届いておりません。近年、隣県では新規施設のオープンや既存施設のリニューアルが増加しており、当館でも新しい施設の造成、展示のリニューアル、他に類を見ない展示への挑戦等に取り組んでいますが、入館者の増加につながっていないのが現状です。

このため、当館が開館 20 周年を迎えるにあたり、当館の特性や魅力を改めてしっかりと伝えるための広報が必要と考えています。

(2) ふくしま海洋科学館の特徴

当館は「海を通して人と地球の未来を考える」を理念に、Aqua Marine Fukushima の頭文字から、Amenity（自然光が降り注ぎ、透明で美しい水槽等による快適な空間）、Memory（生息する自然環境の再現等により心に刻まれる生命の躍動）、Friendship（様々な体験で自然や人々との絆を深める）といったことに留意して運営を行っています。

特に飼育展示においては、Microcosm（小宇宙を感じることができる展示）、Sustainability（希少生物、飼育困難生物の展示）、Non-charismatic Species（普通種に焦点を当てた展示）と、他館には見られない特色を持っています。

(3) 業務の目的

これまで実施してきた広報では、ターゲットとなる世代、エリア、媒体を当館で指定していました。しかし今回の業務では、当館の持つ様々な魅力を広く認知してもらうための課題を改めて洗い出した上でターゲットを明確に設定し、効果的な広報を行い、着実に誘客に結びつけることを目指しています。

3 委託業務の内容

(1) 年間広報計画に基づく広報戦略の企画・実施

「在京メディア・web」、及び「県内・近隣県メディア」それぞれについて、広報戦略を企画し、実施するものとします（企画プロポーザルの結果により、2 者に分けて契約する場合があります）。第 2 項の概要を考慮した年間広報計画に基づき、広報戦略の企画・実施、イベント等の提案、話題づくりへ向けたアドバイ

ス等を一体的に行ってください。特に、繁忙期であるゴールデンウィーク及び夏休み期間に関する広報に重点を置くこととし、実施時期、対象地域、対象者、広報の方法、目標・計画指標、次年度以降の展開などを明確に想定してください。

(2) メディアを利用した広報

ア テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、折り込み広告、交通媒体、Web 媒体等、活用するメディアは問いません。来館者を増やすために十分な量を投下してください。

イ 動画やポスターなどの制作物については、具体的な展開案を提出してください。制作に必要な一切の費用（各種調整費、デザイン制作費、プリント費等）は本委託費から支払ってください。また、延長料、更新料、継続料など、後に料金が発生する可能性がある場合はそれを明示してください。

(3) パブリシティの活用

当館の魅力を広告以外のアプローチで広報し、パブリシティ取材につながるような施策を提案してください。

(4) 効果検証

本業務の効果検証を行い、定期的に結果を提出していただきます。その検証方法を具体的に明示してください。

4 その他

(1) 提案内容について

効果的な広報が可能であれば第3項の全ての項目を満たさなくても良いものとします。ただし(4)の効果検証は必須項目とします。その他、見積限度額の範囲で水族館の認知度向上、来館者数増加を図れる施策があれば自由に提案してください。

(2) 資料の提供について

必要に応じて下記の資料を提供します。使用理由を明記の上「質問書」（様式第1号）にて申請してください。提供方法は電子メールとします。ただし、内容によっては提供に応じられない場合もあります。

ア 写真

イ 動画

ウ 来館者アンケート

エ その他、本業務の実施に必要な資料

5 委託業務期間

契約日から2021年3月31日まで

但し、2020年3月31日まで（第1期）と、2020年4月1日から2021年3月31日まで（第2期）の二期に分けて契約いたします。

6 委託費の上限

33,000千円（消費税及び地方消費税の額を含む）

（第1期3,000千円、第2期30,000千円）

7 参加資格

- (1) 過去に、観光戦略やブランディングの形成等に係る業務受託実績があること。
- (2) 常に連絡調整ができるように、責任者の他、複数名体制を整えられる者。

8 質問等の受付

質問については、以下により受け付けます。

(1) 受付期間

2019年12月24日（火）から2020年1月22日（水）17時まで（必着）

(2) 提出方法

「質問書」（様式第1号）を公益財団法人ふくしま海洋科学館事業調整グループへ電子メール又はFAXにより提出してください。

電子メール及びFAXの件名は「アクアマリンふくしま 20周年広報業務に関する質問」とし、誤送信を防ぐため、送付した旨を電話にてお知らせください。

(3) 回答

質問に対する回答は、原則ホームページ上にて回答します（2020年1月24日（金）12時までに公表。通常、質問書受信後4日以内に回答）。質問又は回答の内容が質問者の具体的な提案事項に密接に関わるものについては、質問者に対してのみ電子メールにて回答します。また、当館において直接質問を受け付けることも可能です。その場合、事前に質問事項を質問書にて提出し、訪問時間を調整の上ご来館ください。

9 参加表明書の提出

企画プロポーザルに参加する意思のある者は、「参加表明書」（様式第2-1号、JVで参加する場合は様式第2-2号）を以下により提出してください。

なお、この提出がない者の企画提案は受け付けません。

(1) 提出期限

2020年1月17日（金）17時まで（必着）

(2) 提出方法

当財団事業調整グループへ郵送又は持参

※ 持参による提出の受付時間は、9時00分から17時00分までとします。

10 企画提案書等の提出

企画プロポーザルに参加する意思のある者は、「参加表明書」（様式第2号）の提出を行った上で、「企画提案書」等を以下により提出してください。

(1) 提出期限

2020年1月27日（月）17時まで（必着）

(2) 提出方法

当財団事業調整グループへ郵送又は持参

※ 持参による提出の受付時間は、9時00分から17時00分までとします。

(3) 企画提案書等提出書類

ア 参加表明書（様式第2号）の写し

- イ 企画提案書及び工程表（様式任意。原則日本工業規格A4判とするが、A3サイズを折りたたんで使用することも可とします。）
 - ウ 経費見積書（様式任意。ただし、日本工業規格A4判とします。）
 - エ 業務実施方針（様式第3号）
 - オ 団体概要（様式第4号）
 - カ 過去に、類似の広報業務を行った実績を示す書類（様式任意）
 - キ その他企画提案を説明するのに必要な書類
 - ク 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式第5号）
- (4) 提出部数
- ア～キ 4部（正本1部、副本3部）
 - ク 1部（正本1部）

11 企画提案書の内容

企画提案書は、以下の事項に注意し作成してください。

- (1) 本募集要項の第2項「概要」と第3項「委託業務の内容」を踏まえ、コンセプトや期待される効果、特に重視する事項等の明記
- (2) 広報業務を効果的かつ円滑に進めるための実施体制、提案等
- (3) 責任者、スタッフの実績
- (4) 同種の広報業務の受注実績
- (5) アクアマリンふくしまの認知度向上、来館者数増加に資する独自の広報施策の提案

12 企画提案書等の提出に際しての留意事項

- (1) 失格又は無効

以下のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効となる場合があります。

- ア 提出期限を過ぎて書類が提出された場合
- イ 提出書類に虚偽の内容の記載がされていた場合
- ウ 提出書類に不備があった場合
- エ 委託費の上限を上回る提案があった場合
- オ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合
- カ 参加表明書の提出期限から当該業務の契約締結日までの期間内に、提案者又は役員が刑法に定める容疑により逮捕又は起訴された場合
- キ 本実施要領に違反すると認められる場合
- ク その他、ふくしま海洋科学館が予め指示した事項に違反した場合

- (2) 辞退

参加表明書（第2号様式）を提出した後に辞退する際には、辞退届（任意様式）を提出してください。

- (3) 費用負担

プロポーザルに要する経費等は、参加者の負担とします。

- (4) その他

ア 参加者は、参加表明書（第2号様式）の提出をもって、本実施要領の記載内容

- を承諾したものとみなします。
- イ 提案の実現可能性を検討するため、必要に応じて提案者に対し、任意で追加資料の提出を求めることがあります。
 - ウ 提出された企画提案書等は、返却しません。
 - エ 提出された企画提案書等に係る第三者からの公文書開示請求に関しては、参加者の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるため、開示しません。
 - オ 業務完了後、検査を経て、受託者の請求に基づき支払います。
 - カ 企画提案書に記載する用語は、極力専門用語をさけるか、注釈をつけてください。

13 プロポーザルの審査に関する事項

(1) 審査方法

下記審査会にて、当財団が定める審査方法により、業務委託予定者を選定します。

(2) プロポーザル審査会（プレゼンテーション）

ア 開催日時及び会場

日時：2020年1月29日（水）

場所：ふくしま海洋科学館1階アクアルーム2（いわき市小名浜字辰巳町50）

※ 時間等詳細については、後日連絡します。

※ 審査会場に入室できる参加者は4名までとします。

イ プロポーザルの所要時間

40分程度の説明と15分程度の質疑を実施します。

ウ 機器の使用

プレゼンテーションにおいてパソコン、プロジェクター等を使用する場合は、事業調整グループへ事前に連絡してください。なお、パソコンについては提案者にて用意すること。スクリーン、プロジェクターは当財団で用意しますが、万一の不具合に備え、紙ベースの資料を用意してください。

エ 審査基準

業務遂行能力、業務体制、受託実績業務実績、取組姿勢（広報業務に取り組む熱意と配慮）、実現性（提案内容に具体的な裏付けがあり、説得力があるか）、的確性（アクアマリンふくしまの特性への理解度、業務に必要な着眼、問題点等の解決方法の提案がされているか）、効果的な広報戦略（本業務の成果に期待できる優れた知見や提案がなされているか）、独自提案（認知度向上、来館者数増加を図る独自の提案がなされているか）

オ 通知等

審査の結果は、プロポーザル参加者全員に通知します。

カ 契約の締結等

(ア) 仕様書の協議等

選定した業務委託予定者と当財団が協議し、委託契約に係る仕様を確定した上で契約を締結します（「在京メディア・web」、及び「県内・近隣県メディア」を2者に分けて契約する場合があります）。

なお、仕様書の内容は業務委託予定者が提案した内容を基本としますが、提案内容のとおりには反映されない場合もあります。

(イ) 契約金額の決定

契約金額は協議結果に基づき仕様書を作成し、これに基づき改めて見積書を徴取し決定します。

なお、見積金額は委託費の上限価格を超えないものとします。

(ウ) その他

業務委託予定者と当財団との間で行う協議が整わない場合又は業務委託予定者が契約を辞退した場合は、審査結果において総合評価が次点であった応募者と協議します。

14 スケジュール

2019年12月24日(火)	プロポーザル実施要領の公表
2020年1月17日(金)	17時まで 参加表明書の提出期限
2020年1月22日(水)	17時まで 質問書の提出期限
2020年1月24日(金)	12時まで 質問書への回答(財団より)
2020年1月27日(月)	17時まで 企画提案書等の提出期限
2020年1月29日(水)	プロポーザル審査会
2020年1月31日(金)	(予定) 審査結果の通知
2020年2月初旬(予定)	契約締結

15 問合せ先及び各種書類の提出先

〒971-8101 福島県いわき市小名浜辰巳町50

公益財団法人ふくしま海洋科学館 事業調整グループ 古内・金成

電話：0246-73-2538

FAX：0246-73-2526

E-Mail：amf@aquamarine.or.jp